

高等学校 令和8年度（1学年用）教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅠ 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 A組～D組

教科担当者：

使用教科書：（All Aboard I English communication I Revised：東京書籍）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】基本的な文法の形や意味を理解し、その文法を用いて自分の考えや思いを伝える技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】本文の内容を参考に、自分の考えや気持ち、情報などを話したり、書いたり、伝える。

【学びに向かう力、人間性等】異文化について学習したことを自分事としてとらえ、主体的に考えたり解決しようとする。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・各単元における文法の形や意味を理解する。 ・学習した文法を用いて、自分の考えや気持ち、情報を話したり、書いたり、伝えたりする技能を身に付ける。	・本文の概要を正しく捉え、内容を参考に自分の考えや気持ち、情報などを話したり、書いたり伝える力をお身に付ける。	・異文化の文化や社会について興味をもち、比較したり自分事として捉え、主体的に調べたり、解決しようとする態度を身に付ける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	書					
Breakfast around the World 【知識及び技能】 動詞の過去形を用いた文の形、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の朝食について書かれた文の概要を捉え、自分の好きな朝食やその理由について表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 異文化理解を深めるとともに、相手の意見を理解し、相手にも自分の考えや理由を伝えようとする。	【世界の朝食と異文化理解】 1 動詞の過去形 2 異文化理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	○	○	○	○	○	○	○	○	8
Australia's Cute Quokkas 【知識及び技能】 進行形を用いた文の形、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 オーストラリアの珍しい動物クオッカについて書かれた文の概要を捉え、自分の好きな動物やその理由について表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 異文化理解を深めるとともに、相手の意見を理解し、相手にも自分の考えや理由を伝える。	【オーストラリアのクオッカと観光のルール】 1 進行形：(be動詞+動詞の-ing形) 2 異文化理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	○	○	○	○	○	○	○	○	8
定期考査		○			○	○	○			1
1 学 期 Life with Spade 【知識及び技能】 助動詞can, willを用いた文の形、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 愛馬との生活について話す布施蒼依さんのインタビューを通して、人と動物の強い絆についてかかえる。can, will等の助動詞を使い、自分のできることや意思等を表現することができる。	【布施蒼依さんのインタビュー動物の絆】 1 助動詞：can, will 2 インタビューの読み取り 3 英語の対話とスピーチ ・一人1台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	○	○	○	○	○	○	○	○	8
A Miracle Mirror 【知識及び技能】 不定詞[to+動詞の原形]を用いた文の形、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ウユニ塩湖について書かれた文章の概要を捉え、自分の行きたい場所やその理由について表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の行きたい場所やその理由を伝えようとする。	【ボリビアのウユニ塩湖】 1 to不定詞[to+動詞の原形] 2 異文化理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	○	○	○	○	○	○	○	○	8
定期考査		○			○	○	○			1

高等学校 令和8年度（1学年用）教科

外国語 科目 英語コミュニケーションI

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションI 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ D 組

教科担当者：

使用教科書：（ All Aboard I English communication I Revised：東京書籍 ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 基本的な文法の形や意味を理解し、その文法を用いて自分の考えや思いを伝える技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を参考に、自分の考えや気持ち、情報などを話したり、書いたり、伝える。

【学びに向かう力、人間性等】 異文化について学習したことを自分事としてとらえ、主体的に考えたり解決しようとする。

科目 英語コミュニケーションI の目標：

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】					【学びに向かう力、人間性等】				
・各単元における文法の形や意味を理解する。 ・学習した文法を用いて、自分の考えや気持ち、情報を話したり、書いたり、伝えたりする技能を身に付ける。		・本文の概要を正しく捉え、内容を参考に自分の考えや気持ち、情報などを話したり、書いたり伝える力をお身に付ける。					・異文化の文化や社会について興味をもち、比較したり自分事として捉え、主体的に調べたり、解決しようとする態度を身に付ける。				
2 学期	A Dream Engine 【知識及び技能】 動名詞：（動詞の-ing形）を用いた文の形、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 高校のユニークな部活動について書かれた文章の概要を捉え、将来の夢や先週末に楽しんだことについて表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 将来の夢や先週末に楽しんだことをその時の気持ちや情報を相手に伝える。	【高校のユニークな部活】 1 動名詞：（動詞の-ing形） 2 自己理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1 台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	○	○	○	○	○	○	○	○	13
	A Funny Picture from the Edo Period 【知識及び技能】 受け身：（be動詞+過去分詞）を用いた文の形、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 江戸時代に描かれた浮世絵の関する文章の概要を捉え、自分の好きな絵やその理由について表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の好きな絵やその理由について相手に伝えようとする。	【江戸時代の面白い絵】 1 受け身：（be動詞+過去分詞） 2 異文化理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1 台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	○	○	○	○	○	○	○	○	13
	定期考査		○			○				○	1
	A Diary of Hope 【知識及び技能】 比較表現：（-er）（the -est）（as+原級+as）を用いた文の形、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 アンネフランクの生活や日記に関する文章の概要を捉え、自分の関心のある人物を取り上げ、その理由について表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の関心のある人物やその理由について相手に伝えようとする。	【アンネフランクの日記】 1 比較表現：（-er）（the -est）（as+原級+as） 2 異文化理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1 台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	○	○	○	○	○	○	○	○	13
	A Door to a New Life 【知識及び技能】 現在完了形：（have[has]+過去分詞）を用いた文の形、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ロボットカフェやロボットに関する文章の概要を捉え、人の生活を豊かにする新しいロボットについて考え、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 人の生活を豊かにするロボットについて考え、相手に伝えようとする。	【生活を豊かにするロボット】 1 現在完了形：（have[has]+過去分詞） 2 異文化理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1 台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	○	○	○	○	○	○	○	○	13
定期考査			○						○	1	

高等学校 令和8年度（1学年用）教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ D 組

教科担当者：

使用教科書：（ All AboardⅠ English communicationⅠ Revised：東京書籍 ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 基本的な文法の形や意味を理解し、その文法を用いて自分の考えや思いを伝える技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を参考に、自分の考えや気持ち、情報などを話したり、書いたり、伝える。

【学びに向かう力、人間性等】 異文化について学習したことを自分事としてとらえ、主体的に考えたり解決しようとする。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	・各単元における文法の形や意味を理解する。 ・学習した文法を用いて、自分の考えや気持ち、情報を話したり、書いたり、伝えたりする技能を身に付ける。	・本文の概要を正しく捉え、内容を参考に自分の考えや気持ち、情報などを話したり、書いたり伝える力をお身に付ける。	・異文化の文化や社会について興味をもち、比較したり自分事として捉え、主体的に調べたり、解決しようとする態度を身に付ける。
3 学 期	Ghosts in the Oceans 【知識及び技能】 名詞を後ろから説明する分詞を用いた文の形、意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ゴーストギアが海の生き物に与える影響とその解決策に関する文章の概要を捉え、地域の環境問題に対する取り組みについて伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界を取り巻く環境問題について考え、自分に何ができるか相手に伝えようとする。	【ゴーストギアが海の生き物に与える影響とその解決策について学習する】 1 名詞を後ろから説明する分詞 2 地域の環境問題についての理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1 台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	【知識及び技能】 名詞を後ろから説明する分詞を用いた文の形、意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ゴーストギアに関する文章の概要を捉え、環境問題について何ができるか考え、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 地域の環境問題について考え、自分に何ができるか相手に伝えることができる。
	Pigs from across the Sea 【知識及び技能】 関係代名詞：who, whichを用いた文の形、意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦後の疲弊した沖縄とハワイからの支援に関する文章の概要を捉え、海外の文化や社会を理解するために何ができるか考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 海外の文化や社会を理解するために何ができるか考え、相手に伝えることができる。	【第二次世界大戦後の沖縄とハワイの関係】 1 関係代名詞：who, which 2 異文化理解 3 英語の対話とスピーチ ・一人1 台端末の活用 →授業プリントやオンライン学習による予習・復習	【知識及び技能】 関係代名詞：who, whichを用いた文の形、意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦後の疲弊した沖縄とハワイからの支援に関する文章の概要を捉え、海外の文化や社会を理解するために何ができるか考え、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 海外の文化や社会を理解するために何ができるか考え、相手に伝えることができる。
	定期考査		

合計
105